



ROTARY CLUB OF OSAKA JONAN WEEKLY BULLETIN

NO. 2684 2025-8-1

創 立 1969. 5. 30
幹 事 松田 振興

会 長 岡部 倫正
会報委員長 三宅 善太郎

RI 2660地区
大阪城南ロータリークラブ
事務所〒542-0012 大阪市
中央区谷町9丁目1番22号
NK谷町ビル407号
TEL (06) 6796-9898
FAX (06) 6796-9899
<https://osakajonan-rc.org/>
E-mail:johnan25@crocus.ocn.ne.jp
例会場シェラトン都ホテル大阪
上本町6-1-55
TEL (06) 6773-1111
例会日 金曜日 12:30



2025-2026 年度 RI 会長
フランチェスコ・アレツォ

本日の例会

8月1日(第1例会)

シェラトン都ホテル大阪 3階 志摩の間

●表彰 ・ホームクラブ連続皆出席

古川(40) 山口(30) 宮田(30) 光信(20) 岡倉(20) 金山(20)
山本(英)(10) 中尾(10) 各会員

●お祝 ・誕生日 小林(正) 野村 小原 山口 各会員

・会社創立記念日 細川 村上 江後 各会員

・入会記念日 村上 岡倉 梅崎 各会員

●卓話「会員増強」

佐伯清孝会員増強委員長担当

●食膳 <日本 うなぎ定食>

次週のお知らせ

8月8日(第2例会)

シェラトン都ホテル大阪 3階 志摩の間

●小林和由ガバナー補佐訪問

●卓話「TANTEI のよもやま話」 株式会社岸本総合コンサルティング 代表取締役 岸本美智子様
(岡部倫正会長担当)

●理事会 11:00~11:20 シェラトン都ホテル大阪 5階 カトレア

●ガバナー補佐懇談会 11:20~12:10 シェラトン都ホテル大阪 5階 カトレア

●食膳 <フランス 魚料理>

次々週のお知らせ

8月15日(第3例会)

シェラトン都ホテル大阪 3階 志摩の間

休 会

先週の記録

7月25日(第4例会)

シェラトン都ホテル大阪 3階 志摩の間

出席会員 24名(内免除会員 5名)

会員総数 43名(同上 14名)

ゲスト 0名

ビジター 1名

計 25名

ホームクラブ出席率 72.72%

7月11日(第2例会)補正出席率 100.00% (MU6名)

ゲスト&ビジター

井本万尋様(大阪朋友 RC)

〈4つのテスト〉言行はこれに照らしてから

真実かどうか

みんなに公平か

好意と友情を深めるか

みんなのためになるかどうか

会長の時間



いよいよ、来週8月1日は大阪・関西万博関連事業実行委員会の第2弾、テーマウィークが開催されます。第1弾はフェロシップ小委員会が担当した国際会議場で開催された華やかな開幕祭も記憶に新しいところだと思います。今回の第二弾はテーマウィーク小委員会の担当で甲南大学 中井学長をはじめ紛争解決や人権擁護の分野で活躍する国連のILO、WHO、外務省の現役若手職員がそれぞれの体験や課題定義をもとに、平和構築や人権擁護について会場内外の青少年を中心とする視聴者とともに解決策を探るという内容になっています。

「テーマウィーク」とは、世界中の国々が半年間にわたり同じ場所に集う万博の特性を活かし、地球的規模の課題の解決に向けて英知を持ち寄り、対話による解決策を探り、いのち輝く未来社会を世界と共に創造することを目的として行う取り組みです。約1週間ごとに異なる地球的課題をテーマに設定し、主催者だけでなく、公式参加者、日本国政府・自治体、共創事業参加者、出展企業等の万博参加者及び全国の自治体や産業界等が集い解決策を話し合う「対話プログラム」と、具体的な行動のための「ビジネス交流」等を実施します。

万博期間中、博覧会場内で当地区が参加もしくは主催できるイベント、かつロータリーのイメージ向上が図れる活動を模索していたところ、ドバイ万博から始まったレガシー（今後も遺すべき遺産）であるテーマウィーク「世界中の国々が地球的規模の課題の解決に向け、対話によって“いのち輝く未来社会”を世界と共に創造することを目的として行う取り組み」が最も相応しいと判断致しました。

特に8つのテーマのうちの一つ「平和構築と人権擁護」はロータリーの重点分野（ロータリーでは「平和構築と紛争予防」）であり、戦争・紛争が頻発する世界の現況を踏まえ、やはりロータリーの目標の一つである「青少年の育成」から、運営リーダーにはローターアクターを指名、当日会場には高校生を中心とした若者に参加頂き、彼らから未来への提言を引き出すためのプログラムを構成しています。

幹事報告



本日の幹事報告は4件です。

- 1) 地区からロータリー財団セミナー開催のお知らせです。9月6日(土)13:00から、大阪YMCA国際文化センターホールにて開催するため、岡部会長、石濱直前会長、山本副会長にメールを回付いたしました。
- 2) 地区からクラブ職業奉仕委員長会議のお知らせです。9月20日(土)10:00から、大阪YMCA国際文化センターホールにて開催するため、小林委員長にメールを回付いたしました。

- 3) 地区からクラブ国際・社会奉仕合同委員長会議のお知らせです。9月20日(土)15:00から、大阪YMCA国際文化センターホールにて開催するため、西谷国際奉仕委員長、田中社会奉仕委員長にメールを回付いたしました。
- 4) RI 会長が変更ということで、印刷が遅れました 2025-26 年度事業計画書ですが、本日にポストしました。よろしくお願いいたします。

委員会報告



・SAA 報告 金山信利 SAA

今年度、食事の配膳を12時25分から行っておりましたが、7月の例会を終えて3役で総括致しまして、ロータリソングが終わり着席してから食事の配膳を行う事と致しました。

ご理解のほどよろしくお願いいたします。

卓 話



「ロータリー雑談」

光信昌明会員担当

ロータリーには、ボランティア団体・慈善団体・社交クラブではない「職業奉仕」という看板がある。「職業奉仕」はロータリーがロータリーである所以の奉仕であり、他の奉仕団体との違いがここにあると言われて来た。

「職業奉仕」の理念とは、「継続的な事業の発展を得るためには、自分の儲けを優先するのではなく、自分の職業を通じて社会に貢献すること」であり、この意図を持って事業を営む、すなわち会社経営を経営学の実践ととらえて、原理原則に基づいた企業経営をすべきということである。

この理念を理解するには、創立当初に語られていた一次資料を理解することが必要であるにも拘らず、日本にはその適切な資料がなく、後世のロータリアンの二次三次の資料や伝聞により「職業奉仕」が語られ、語る人の主観や難解な自己主張により、明快な職業奉仕理念がわざと難しく語られてきた傾向がある。

奉仕理念が明文化されたのは決議 23-34 においてであり、「利己的な欲求や利他の心の葛藤を和らげる人生哲学」と明文化され、2つの奉仕理念があるとされている。①He profits most who serves best と ②Service above self である。時代の流れと共に「他人の事を思いやり、他人のために尽くす」というこの理念に変化が生じて、「職業奉仕」にも変化が現れるようになった。奉仕活動は人道的なものに限られ、ボランティア組織化の一途をたどってしまっており、どのように「職業奉仕」を継続していけるのか、不安が残る。

ロータリー の「職業奉仕」は、例会における会員の事業上の発想の交換と会員相互の切磋琢磨によって行われ、例会を通じた会員同士の切磋琢磨と自己改善のエネルギーの横溢、自己改善の成果による自己の職業の繁栄を進めてきた。

例会出席は、ロータリー活動を形成するための必要条件である。このクラブでの親睦こそが「職業奉仕」を「ロータリーの金看板」たらしめる強い力となっていることを忘れてはいけない。

例会風景



大阪朋友 RC より井本様ご来訪、ご挨拶

大阪・関西万博テーマウィーク「平和構築と人権擁護」

- アジェンダ 2025 参加プログラム ライブ配信視聴登録のお願い

【テーマウィークプログラム概要】

日時：2025年8月1日（金）10：00～16：00

10：00～11：50 ・基調講演 甲南大学 中井学長 ・元財団奨学生からの活動報告

13：10～16：00 ・探求テーマ発表（インターアクトクラブ） ・平和と人権への提言

参加方法：ライブビューイング（オンライン視聴）…事前登録

視聴事前登録方法：

地区ホームページ ➔ <https://www.learn-more.co.jp/event/rid2660/tw-web-form/>

ニコニコ箱

7月25日(第4例会)

- ・岡部(倫)会長 井本様、本日はようこそお越しくございました。お時間の許す限りごゆっくりお過ごし下さい。
- ・江後会員 村上さんへ、先日の甲子園観戦ありがとうございました。また、色々ごちそう様でした。
- ・その他、お祝い1件、早退お詫び1件

本日のニコニコ合計：8,000円

本年度ニコニコ累計（2025年7月25日現在）：426,000円

（編集担当 三宅・山本(哲)）